

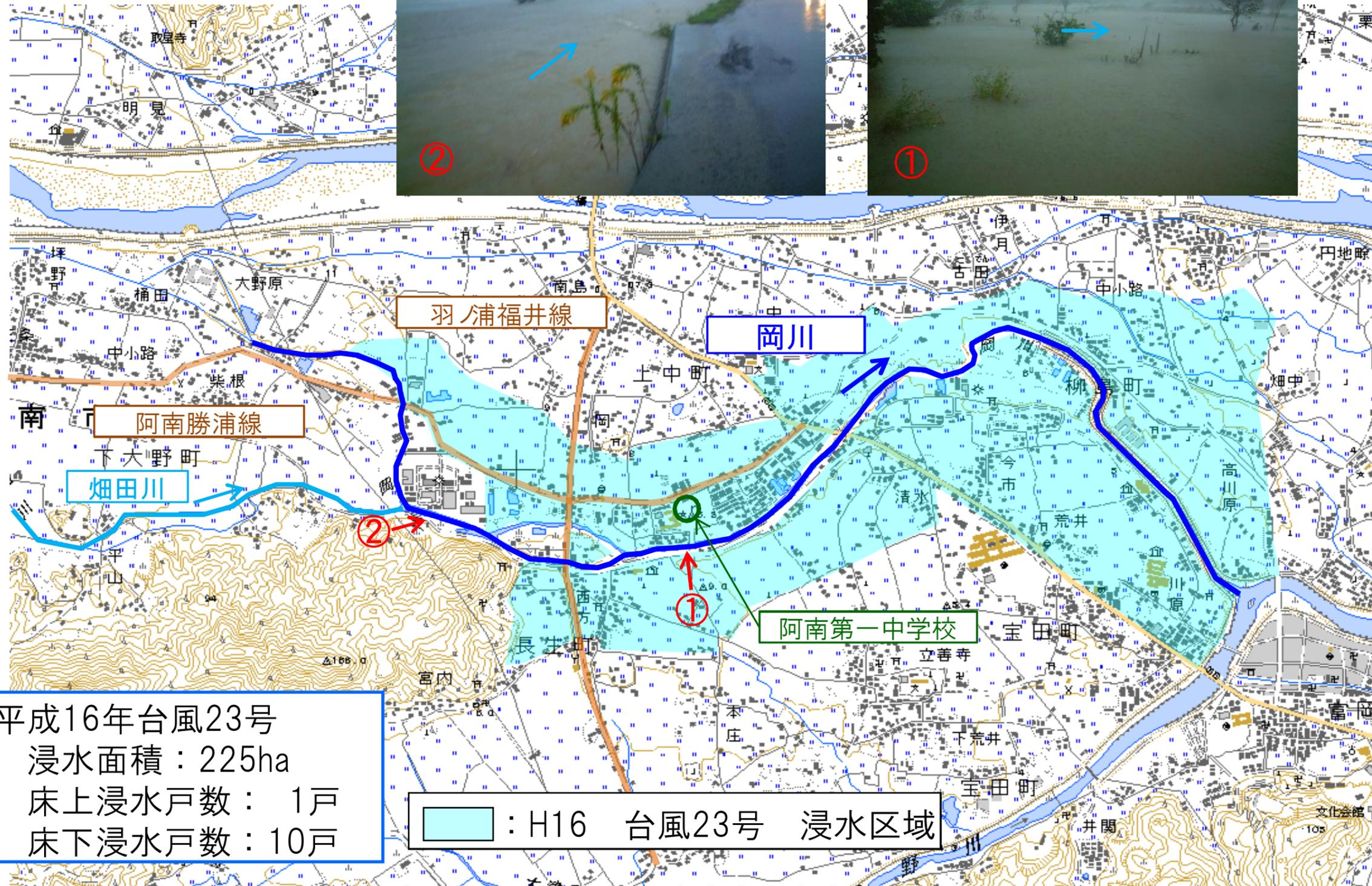
**再評価【番号6】**

**広域河川改修事業  
一級河川那賀川水系 岡川**

# 1. 河川の概要

阿南市上中町

流域面積  $A=10.3\text{km}^2$   
流路延長  $L=8.1\text{km}$



平成16年台風23号  
浸水面積：225ha  
床上浸水戸数：1戸  
床下浸水戸数：10戸

：H16 台風23号 浸水区域

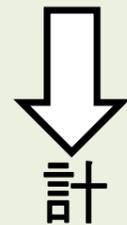


### 3. 整備効果

#### 貨幣換算可能な整備効果

##### 【治水経済調査マニュアルによるB/C】

- ・ 家屋、事業所等被害
- ・ 農作物被害
- ・ 公共土木施設被害
- ・ 営業停止被害
- ・ 応急対策費用 など



被害軽減期待額

= 便益 B

241.8億円

(現在価値化後)

費用 C = 51.6億円

(現在価値化後)

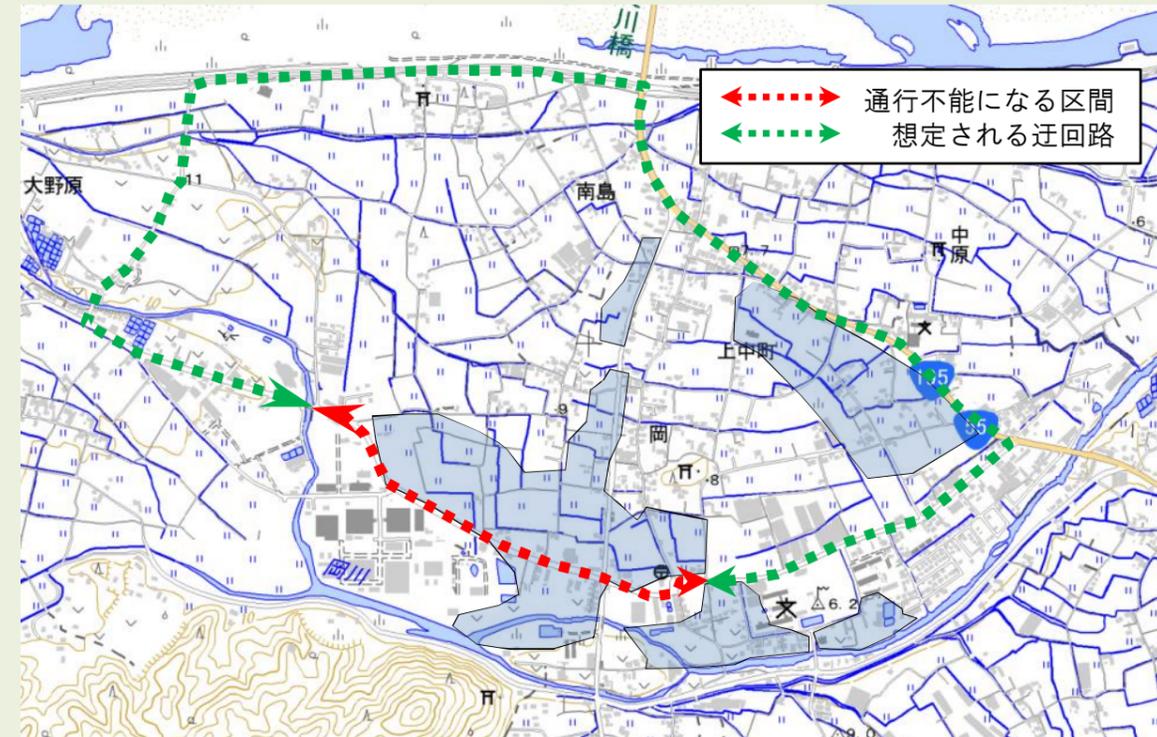
$$\frac{B}{C} = 4.7$$

##### 【「水害の被害指標分析の手引き」による効果】

交通途絶による被害



出水1回当たり 6百万円の被害を軽減



経済被害の域内・外への波及被害



出水1回当たり 11.5億円の被害を軽減

水害廃棄物の処分



出水1回当たり  
5百万円の被害を軽減

出水1回当たり被害額  
= 11.6億円

## 4. 多様な効果

### 貨幣価値に表れない整備効果

#### 人的被害の軽減

浸水区域内人口	1,542人
浸水区域内の災害時要援護者数	142人
最大孤立者数	149人

#### 医療・社会福祉施設等の機能低下による被害軽減

機能低下する医療施設数  
1医院

→災害発生時の機能維持

#### ライフライン停止による波及被害の軽減

電力の停止による影響人口	63人
ガス停止による影響人口	5人
上水道停止による影響人口	3人
通信(固定)の停止による影響人口	63人

→住民生活環境の維持



H16台風23号 出水時

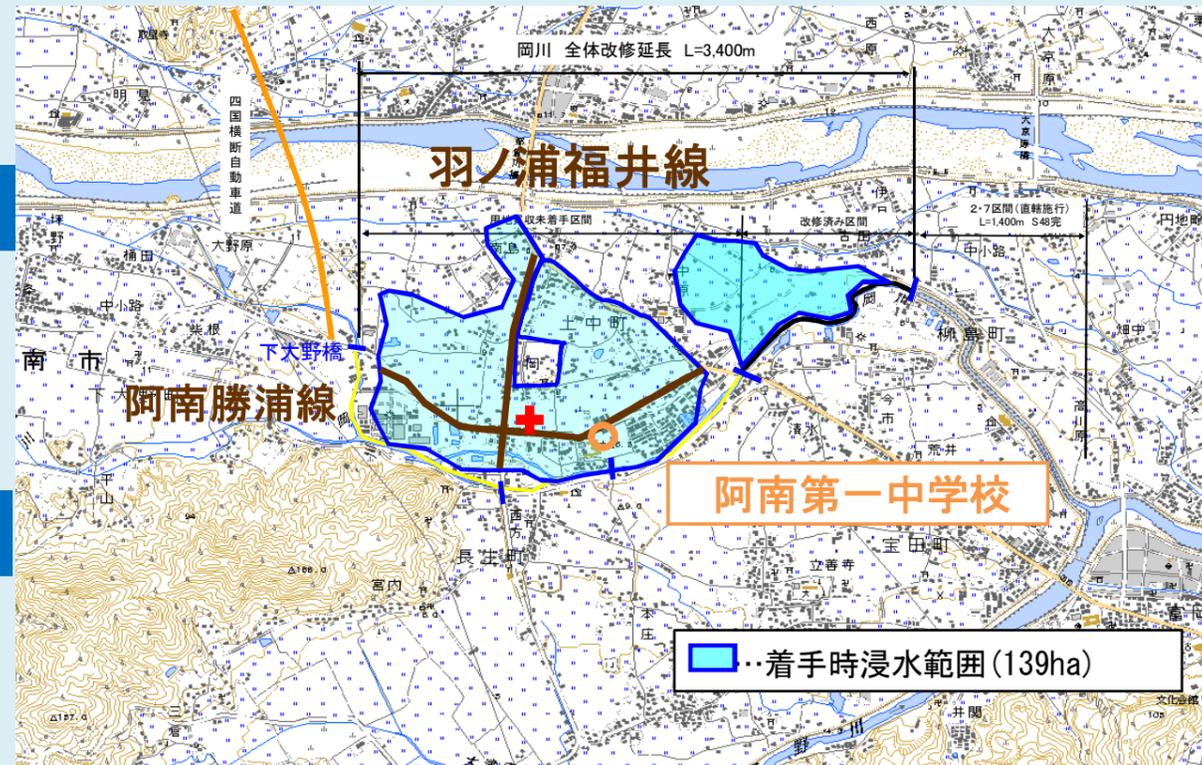


医療施設



平常時（未改修区間）

### 【「水害の被害指標分析の手引き」による効果】



## 5. 事業評価結果

### 貨幣換算可能な整備効果

#### 【治水経済調査マニュアルによるB/C】

- ・ 家屋、事業所等被害
- ・ 農作物被害
- ・ 公共土木施設被害
- ・ 営業停止被害
- ・ 応急対策費用 など

↓  
計 被害軽減期待額  
= 便益 B  
241.8億円  
(現在価値化後)

費用 C = 51.6億円  
(現在価値化後)

$$\frac{B}{C} = 4.7$$

出水 1 回当たり被害額 = 11.6億円  
(交通途絶被害、経済の波及被害、廃棄物の処分費等)

### 貨幣価値に表れない整備効果

#### 【「水害の被害指標分析の手引き」による効果】

##### 人的被害の軽減

- ① 浸水区域内人口の減少
- ② 浸水区域内災害時要援護者数の減少
- ③ 浸水区域内最大孤立者数の減少

##### 医療・社会福祉施設等の機能低下による被害軽減

- ① 機能低下する医療施設数

##### ライフライン停止による波及被害の軽減

- ① 電力の停止による影響人口
- ② ガス停止による影響人口
- ③ 上下水道停止による影響人口
- ④ 通信の停止による影響人口

■ 今後の対応方針 (案)

事業継続